

第3回 夢洲万博関連事業等推進連絡会議幹事会（議事要旨）

令和5年3月30日開催

議事

- （１）「第2回連絡会議及び幹事会」の議事要旨の確認
「第2回連絡会議及び幹事会」の議事内容について確認をした。
- （２）大阪・関西万博事業の取り組みについて
大阪・関西万博の会場整備の取組状況について説明を行った。
- （３）夢洲における関連事業の工事調整
関連インフラ事業の計画工程及び進捗状況について説明を行った。
- （４）夢洲における物流交通対策
夢洲における物流車両に関する対策について説明を行った。
- （５）令和5年度の取組み
令和5年度での取組みについて説明を行った。

主な意見

日本（政府）館の状況については、現在、建築工事の公募を近畿地方整備局から進めていただいております、事業者は5月目途で決まる見込みである。

また、起工式を4月13日に予定しており、ご協力をお願いする。

夢洲周辺のインフラ整備に関して、引き続き支援を進めていく。

こうした会議の場も活用しながら、情報共有させていただき、皆様と連携していくことが重要だと認識しているので、引き続きよろしくお願いします。

臨港鉄道、舞洲東交差点の立体交差化などについて、引き続き支援してまいります。

万博開催期間中及び工事期間中の交通円滑化のため、夢洲コンテナターミナル荷捌き地の拡張についても関係者と連携し着実に進めてまいります。

コンパスの導入については、令和5年度中の本格運用を目指し、引き続き取り組みを進めてまいります。

来月以降、パビリオンの建築工事をはじめとして、会場内の整備工事が本格化するため、これからの工事車両の集中には、しっかり準備しておくことが重要だと考える。

今後工事が本格化していくことから、この会議体をしっかりと活用して連絡調整していくことが重要だと考えているので、よろしくお願いします。

パビリオン等の建築工事については、発注手続に大変な尽力をいただいている。

次回以降もこれまでご報告いただいている会場整備のスケジュールや入札結果の最新情報と合わせて、それぞれの建築工事の現場の進捗状況についても情報を共有いただくようにお願いします。